

一般国道385号南畑地区道路改良の早期事業化について

一般国道385号は、柳川市を起点とし、佐賀県、那珂川市を經由し福岡市に至る路線であり、柳川市では有明海沿岸道路柳川西IC、佐賀県内では吉野ヶ里遺跡公園、長崎自動車道東背振IC、福岡市では博多駅へアクセスするなど、沿線地域の産業振興や経済発展の一翼を担う、重要な広域的幹線道路であります。

那珂川市においても、市内を南北に縦貫し、沿線には市役所本庁舎、多くの商業施設・飲食店、中ノ島公園や平成30年度に新規開業した、キャンプ場やアウトドア施設の総合拠点である「五ヶ山クロス」など多くの産業・観光施設が立地しており、本市の産業・経済を支える重要な路線であります。

更には、脊振山頂付近の航空自衛隊脊振山分屯基地と春日基地を結ぶなど、国防上においても重要な路線でもあります。

しかしながら、那珂川市南畑地区の現道は、山間部であり幅員狭小のうえ、急カーブが多く、勾配も急であり、特に釣垂隧道や南畑ダム付近では大型車の通行時には離合が困難な状況で、円滑な通行に支障をきたしております。

また、連続降雨及び積雪や路面凍結時に通行規制が行われるため、交通の途絶がたびたび発生しており、特に平成21年には災害により長期間の通行止めが発生するなど、自然現象や災害に強いネットワークの構築が求められています。

那珂川市内における本路線の整備は、山田から道善までの約2.5kmにおいて、平成20年から順次4車線化の事業に着手していただき、その整備が確実に進捗しており、特に西隈から道善の約1.6kmにおいては、4車線化の完成が間近になっていることにつきまして、心より感謝申し上げます。

このように那珂川市の市街地における本路線の4車線化が進捗し、五ヶ山ダム周辺の改良事業が完成するなかで、残された南畑地区の道路改良は地域住民も大きな期待を寄せているところです。

つきましては、これらの現道が抱える課題を解消し、沿線地域の産業・経済発展、観光客増加による観光地の振興及び沿線住民の生活環境の向上に寄せる地域の永年の期待をご覧いただき、次の事項について格別のご高配を賜りますようお願いいたします。

なお、那珂川市としましては、円滑な事業の促進を図るため、用地取得及び地元調整等諸問題の対策については、全面的な協力体制を確立し対処する所存であります。

記

- 一. 道路は、次世代に向けて活力ある地域社会の形成や多軸型国土構造の形成の課題に対応し、豊かさを実感できる生活大国の実現を図るうえで、最も重要な社会資本であり、地方が真に必要な道路整備を計画的かつ着実に推進するため、国道整備予算をはじめ社会資本整備総合交付金や防災・安全交付金など、長期安定的な公共事業関係予算の確保をお願いいたします。
- 一. 地域の振興・活性化を促進し、安全で円滑な交通を確保するため、道路整備を効率的かつ効果的に推進することをお願いいたします。特に、一般国道385号の雨量通行規制区間、道路線形不良区間である那珂川市南畑地区の道路改良の早期事業化をお願いいたします。